

**華井プラ工業有限会社**  
**ポジティブインパクトファイナンス評価書**

発行日：2024年9月30日

発行者：岐阜信用金庫 ソリューション営業部



**岐阜信用金庫**

岐阜信用金庫は、華井プラ工業有限会社（以下、同社という）に対してポジティブインパクトファイナンス（以下、「PIF」）を実施するにあたって、同社の事業活動が環境・社会・経済に及ぼすインパクト（ポジティブインパクトおよびネガティブインパクト）を分析・評価した。この分析・評価は、国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）が提唱した PIF 原則および PIF 実施ガイド（モデル・フレームワーク）、ESG 金融ハイレベル・パネルにおいてポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則ったうえで、岐阜信用金庫が開発した評価体系に基づいている。

## 目次

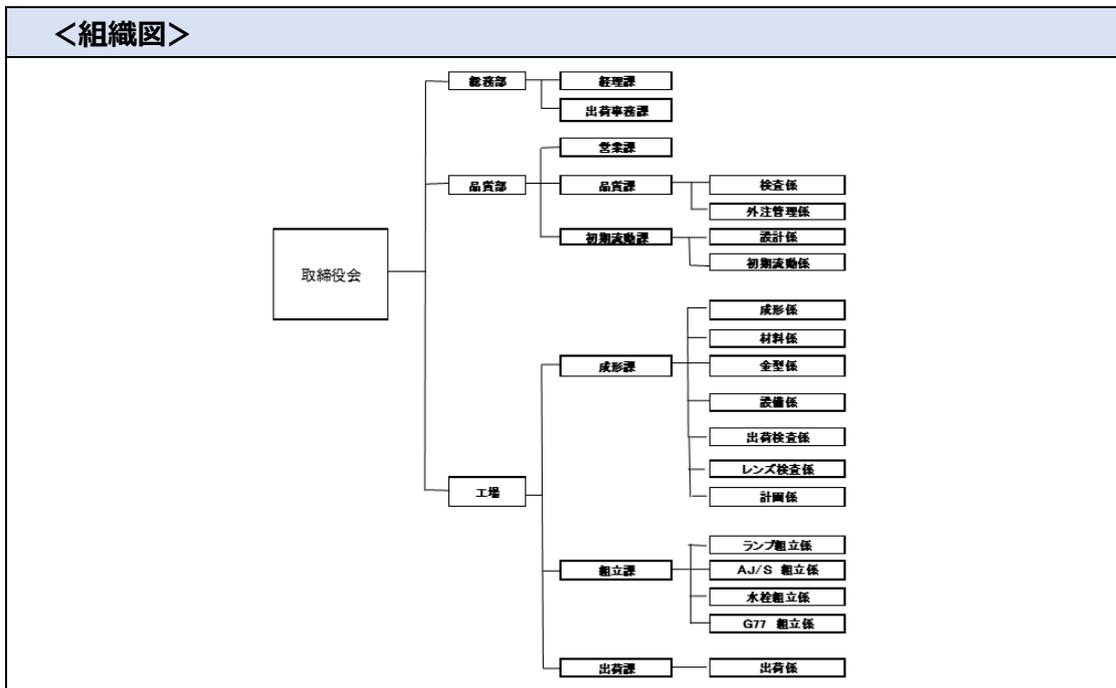
<b>1. 事業概要</b> .....	3
(1) 企業情報.....	3
(2) 沿革.....	4
(3) 経営理念、社是、品質方針および環境方針.....	4
(4) 事業内容.....	6
<b>2. サステナビリティ</b> .....	8
(1) 社会貢献に資する取り組み.....	8
(2) 環境保全に資する取り組み.....	9
(3) 社員のモチベーション向上と人材育成に資する取り組み.....	10
(4) 地域社会への貢献に資する取り組み.....	11
<b>3. インパクトの特定</b> .....	12
(1) バリューチェーン分析.....	12
(2) インパクトレーダーによるマッピング.....	13
(3) 特定したインパクト.....	17
(4) インパクトニーズの確認.....	20
<b>4. KPI の設定</b> .....	23
<b>5. モニタリング</b> .....	25
(1) 同社におけるインパクトの管理体制.....	25
(2) 当金庫によるモニタリング.....	25
(3) モニタリング期間.....	25

# 1. 事業概要

## (1) 企業情報

同社は岐阜県岐阜市に本社を構えるプラスチック製品製造業であり、自動車部品、水栓部品を中心に射出成形<sup>1</sup>から後加工、組立までの一貫対応により高品質な製品を提供し、社会インフラを支えている。

<b>企業名</b>	華井プラ工業株式会社
<b>本社所在地</b>	岐阜市黒野南 2 丁目 141 番地
<b>代表者</b>	華井 康雄
<b>資本金</b>	1,600 万円
<b>売上高</b>	709 百万円 (2024 年 7 月期)
<b>設立</b>	1970 年 8 月
<b>事業内容</b>	プラスチック製品射出成形、成形二次加工、組立加工
<b>従業員数</b>	60 名 (2024 年 7 月現在)
<b>資格・認証</b>	ISO9001:2015 認証、ISO14001:2015 認証



<sup>1</sup> 射出成形とはプラスチック樹脂を加熱溶融し、金型に射出することで成形品を形作る成形法である。射出成形では複雑な形状を含めて多様な形の部品を連続して素早く大量に製造することを得意とし、日用品をはじめとして幅広い分野の製品で利用されている。

## (2) 沿革

1965年	岐阜市美島町にて個人創業
1970年	現本社所在地にて同社有限会社として法人設立
1985年	資本金を800万円に増資
1988年	工場増改築 東側二階建部分
1991年	資本金1,600万円に増資、工場増築 西側三階建部分
1995年	代表者に華井 康雄氏が就任
2002年	ISO9001:2000 認証取得
2005年	ISO14001:2004 認証取得
2006年	第2工場増築

## (3) 経営理念、社是、品質方針および環境方針

＜経営理念＞	
<p>私達は自己の確立と人々の幸福の為に 企業造りをめざします。</p> <p>1、顧客に確実な技術と良い品質を提供する。 2、仕事を通じて地域社会に貢献する。 3、従業員の生活安定を保証する。</p>	
＜社是＞	
<p>信用の貯蓄 資本の貯蓄</p>	<p>取引先の貯蓄 人材の貯蓄</p>



#### (4) 事業内容

同社は創業以来プラスチック製品の射出成形を主力事業としている。現在では自動車部品、水栓部品を中心に射出成形から後加工、組立までトータルに管理し、確かな品質の部品製造に取り組んでいる。

同社は自動車向けランプや室内灯レンズ等の構成部品となる透明製品への対応を得意としている。機能部品においてはドアミラー駆動部のギア等精密部品成形や、水栓部品のカートリッジを得意分野としている。



顧客のコストダウンニーズに応えた設計案や使用材料の選択、金型構造の簡素化などの様々な提案を実施し、設計段階から携わることで顧客要望に沿った製品提供を実現している。

同社は幅広い設備を揃えており、様々な形状に対応を可能としている。対応する製品原料に関しても通常のプラスチックから機械的強度と耐熱性に優れたエンジニアリングプラスチックなど多岐に渡って対応できる体制を整備している。

<製造工程>



同社は中核技術となる射出成形に関して、20トン～300トンクラスの多様なサイズの射出成形機を取り揃え、また射出成形機の種別に関しても電動機からハイブリッド機まで製造する製品に応じた多様な種別を取り揃えることで、製造する製品によって使い分け高品質かつ効率的な製品製造を実現している。

成形品質を左右する成形条件の導出、設定に関しても、創業以来蓄積してきた経験、ノウハウをもとに社内での標準化を進めており、同社の高品質な射出成形加工の源泉となっている。

また、射出成形後、外注協力先と連携したメッキ加工や塗装加工に対応し、加工後の組立に社内に対応することで一貫対応を実現しており、特にアジャストスクルー組立に関しては独自の組立装置の活用によって品質の安定化、社内対応要員拡大による短納期対応を実現している。

<組立工程>



同社は組立工程においても組立作業と検査作業を一体化した自動機の開発、活用に積極的に取り組み、製造する部品の品質の安定化、製造効率化を目指している。

<組立製品>



後加工、組立加工後の製品に関しては、製品種別ごとの検査環境にて品質検査を確実に  
行い、不良品の発生、流出を防止することで、国内における主要産業である自動車産業や、  
高品質な住宅を支える水栓部品の安定提供を実現し、国内のものづくり産業を支えている。

<検査工程>		
		<p>製造する部品にあわせた検査設備を整備し、徹底した検査を実施することで不良品の社外流失を防止し国内ものづくり産業の品質向上に貢献している。</p>

## 2. サステナビリティ

### (1) 社会貢献に資する取り組み

同社はプラスチック製品の射出成形を主力事業とし、現在では自動車部品、水栓部品を中心に射出成形から後加工、組立までトータルに管理し、確かな品質の部品製造によりサプライチェーンの安定化、効率化に貢献している。

具体的取り組み内容は以下の通りである。

#### 【ランプ、室内灯等自動車向け高精度部品の安定供給】

- ・多様な自動車に普遍的に使用されるランプ、室内灯等の部品について、高品質かつ安定的に提供し、また射出成形した部品の組立まで一貫対応することでサプライチェーンの安定化、効率化に貢献している。
- ・社内に対応する射出成形、組立加工に加えて、射出成形用金型の改善提案を含め図面段階から試作、量産までトータルに製品管理に取り組み、自動車部品の高機能化に貢献している。

#### 【水栓部品の安定供給】

- ・キッチン、洗面台等に設置される混合水栓部品を中心に水回り製品の射出成形、組立に一貫対応し、高品質な水栓部品の安定供給を通じて住環境の向上に貢献している。

## (2) 環境保全に資する取り組み

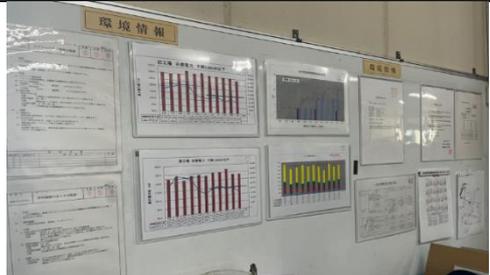
同社は 3R<sup>2</sup>を中心として資源の有効活用に努め、事業展開と環境保全の両立を目指している。具体的な取り組み内容は以下の通りである。

### 【産業廃棄物の削減、適正廃棄への取り組み】

- ・射出成形においてはランナーなどの端材について収集し、リサイクル処理することで廃棄物を抑制し、環境負荷を抑制している。
- ・射出成形に使用する原料については品質管理を徹底し、製造工程管理を通じた不純物の混入防止を通じて製造工程における汚染を回避する体制を整備している。
- ・社内で発生する廃棄物については月次単位で実績推移を把握しており、継続的な改善活動の下で廃棄物削減に取り組んでいる。
- ・製品輸送に関しては、繰り返し使用できる輸送資材の活用により廃棄物の削減を図っている。
- ・社内ペーパーレスを推進し、コピー用紙の使用量推移を実績管理している。

### 【省エネルギー化推進への取り組み】

- ・生産設備の定期的な省エネ設備への更新、効率的な加工プログラムの開発、利用により、生産過程における過剰なエネルギー使用の抑制に取り組んでいる。
- ・社内照明 LED 化推進を通じて、事務所、工場のエネルギー使用量の削減に取り組んでいる。
- ・事業活動を通じての CO2 排出量について、月次単位で使用量推移を把握できる環境を整備し、使用実績に基づく電力量削減に向けた改善活動に取り組んでいる。
- ・電力使用量をはじめとする各実績推移について社内に掲示し、従業員へ省エネ、廃棄物削減への意識づけを推進している。

＜社内掲示＞	
	<p>同社は工場内の掲示スペースに廃棄物や CO2 排出量の実績についても掲示し、従業員への省エネや廃棄物削減への取り組みの意識づけを図っている。</p>

<sup>2</sup> Reduce（発生抑制）、Reuse（再使用）、Recycle（再生利用）の3つのアクションを指す

- ・G-クレジットの森・応援パートナーに登録し、岐阜県内における健全で豊かな森林づくり、「脱炭素社会ぎふ」の実現に貢献している。

＜登録証＞	
<div style="text-align: right; margin-bottom: 5px;"><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">密発</span></div> <p style="text-align: center;">G-クレジットの森・応援パートナー</p> <h2 style="text-align: center; color: green;">登録証</h2>  <p style="text-align: center;"><b>華井プラ工業有限会社 様</b></p> <p style="text-align: center;">有効期限 令和11年3月31日</p> <p style="text-align: center;">G-クレジットの森・応援パートナーとして登録し、ここに証します。</p> <p style="text-align: center;">令和6年5月14日</p> <p style="text-align: center;">岐阜県知事 古田 肇 </p>	<p>「G-クレジット」制度とは、岐阜県内の適切に管理された森林による二酸化炭素吸収量をクレジットとして岐阜県が認証する、岐阜県独自の森林由来のカーボン・クレジット制度である。</p> <p>同社ではこの「G-クレジット」制度にいち早く登録し、県内各地の森林づくりの応援、温室効果ガスのオフセットに貢献している。</p>

### (3) 社員のモチベーション向上と人材育成に資する取り組み

同社は個々の従業員がやりがいを持って健康に働き続けられる会社を目指し取り組んでいる。具体的な取り組み内容は以下の通りである。

#### 【従業員のスキルアップ、モチベーション向上に向けた取り組み】

- ・入社後の計画的な研修受講、OJT 体制の整備に加え、階層別研修の定期開催や毎日の朝礼での部門別の情報共有の実施等により体系的に業務に必要となるスキルを習得できる環境を整備している。
- ・社内各業務、工程別の標準化、チェックシート作成を推進し、習得が必要となるスキルを把握できる環境を整備している。また、作業標準化を通じて対応可能要員の拡大、作業負荷の分散につなげている。
- ・業務上必要となるスキルの習得環境としては OJT を中心としながら必要に応じて成形機メーカーのスクールなど社外研修も活用し、また玉掛技能者やプラスチック成形技能士など業務上有効と考えられる資格取得については会社負担にて取得を支援している。

**【多様な人材の就労機会の創出に向けた取り組み】**

- ・再雇用制度の活用による高齢者就業機会の創出、外国人実習生（インドネシア・タイ）の積極雇用、産休・育休・介護休業制度の制定、活用による従業員のワーク・ライフ・バランス確保に努めている。また、労働条件については従業員 1 名 1 名と面談のうえ個々の状況を勘案し決定し、フレックス勤務制度等も活用しながら多様な人材が柔軟に働き続けられる環境整備に努めている。
- ・受注スケジュールに基づく繁忙見込みについて社内全体で共有し、案件納期を遵守しながらも各従業員が有給休暇を取得しやすい環境を整備し、有給休暇については半日単位での利用制度も活用し取得を推奨している。

**【従業員が健やかに働き続けられる職場環境形成に向けた取り組み】**

- ・作業着の支給、安全関連備品の支給など、従業員が健やかに働き続けられる職場環境整備に努めている。また、親睦会活動等を通じた社内コミュニケーションの促進によっても安心して働き続けられる職場環境の形成に努めている。

**(4) 地域社会への貢献に資する取り組み**

同社は地域と一体となって社会資本を維持していくため、地域社会への貢献活動についても積極的に取り組んでおり、地域学生向けの工場見学やインターンシップの受け入れについても積極的に推進している。